

笹川保健財団 地域啓発活動助成  
助成番号：2022-006

2023年 3月 6日

公益財団法人 笹川保健財団  
会長 喜多悦子 殿

2022年度笹川保健財団地域啓発活動助成  
活動報告書

標記について、下記の通り活動報告書を添付し提出いたします。

記

活動課題

地域の親子を対象として子育て事業を行い母親達のセルフケア能力を高める

所属機関・職名 地域まるごとケアステーション川崎/訪問看護師

氏名 入江知香

## 1. 活動の内容・実施経過

### 活動の内容

Instagramで幼児対象の活動内容を告知して参加申し込みの URL を作成し参加者を募った。月 2 回月曜日に定期的に季節の行事に合わせた子育てイベントを計画した。場所はマンションの共有スペースや児童館を借りた。教材は公立保育園や今までの子育てサークルで知り合った方々からお借りした。また地域で活動している専門の講師を呼んでのイベント開催、同じく地域で活動している方々と共同でのイベント開催もできた。お出かけや野菜収穫の企画など個人で用意することのできない体験や経験をこどもにしてもらいながら母親同士の繋がりを作っていった。

#### ① ちびっこプール 計 4 回開催

日時 7/11、7/25、8/8、8/22 10:00～11:30

場所 マンション共有スペース

#### 内容

大型プールと噴水器を設置、その他に毎回お楽しみを用意して親子が飽きずに毎回通えるように工夫した。お楽しみ：ヨーヨー、水風船、水ビーズ、野菜スタンプ、わたあめメーカー、大型ウォーターライダー、巨大風船(70L)作成、近隣の方から亀をレンタルして餌やり体験また大型ウォーターライダーをレンタルして楽しんだ。写真左は野菜スタンプ、写真右はウォーターライダーの活動風景。

#### 参加人数

7/11 7 名、7/25 13 名、8/8 18 名、8/22 21 名 合計 59 名参加



#### ② 夏祭り

日時 8/19、8/20 10:00～16:00

場所 写真スタジオベベ

#### 内容

2 日間にわたり同じ地域で親子を対象に活動している写真スタジオと夏祭り共同開催した。いくつかのブースが設置され私たちは幼児向けにスーパーボールすくい、ヨーヨーすくい、ガチャポンを出店した。写真左はヨーヨーすくい、右はスーパーボールすくい。

参加人数

2日間で延べ約 250 名の来客



③ 五感遊び<泡遊び+寒天ゼリー+センサーバック>

日時 9/5 10:00~11:30

場所 マンション共有スペース

内容

幼児の五感を刺激する遊びの回で粉末石鹼に食色素を入れて泡立て各色のホイップと食色素を水で溶かし寒天状に固めたもの用意して自由に遊んでもらった。また赤ちゃん用にジップロックに洗濯のりと季節の花やビーズを入れて封をしてそれを触り感触を楽しむというセンサーバックを数個準備して自由に遊ばせた。季節の歌、手遊び、読み聞かせも行った。写真はあわ遊び風景。

参加人数

14名



④ BBQ スイカ割り

日時 9/20 18:00~21:00

場所 レストラン

内容

子連れだと難しい BBQ、スイカ割りを企画したが夜開催のためか申し込み者いないため中止となった。

⑤ 収穫体験 芋掘り

日時 10/17 10:00～11:00

場所 NPO 法人あかね 地域福祉農園

内容

親子で一緒に芋掘り行った。写真は芋掘り風景。

参加人数

21名



⑥ バルーンアート

日時 10/24 13:00～14:00

内容

季節の歌と紙芝居の読み聞かせとエプロンシアター実施した。地域で活動しているバルーンアート講師にハロウィンにむけたバルーン作品の作り方教わる。作り方はInstagramでも配信して参加出来なかった方々も楽しめるようにした。

参加人数

12名

⑦ ハロウィンイベント

日時 10/30 10:00～11:00

場所 近隣公園

内容

射的でお化けをたおすゲームを行い獲得した点数によってお菓子を渡した。

参加人数

15名

⑧ 里芋、大根掘り

日時 11/21(雨天のため中止)

場所 NPO 法人あかね 地域福祉農園

内容

里芋、大根収穫を親子で楽しむイベントだったが雨天のため急遽中止となった。

⑨ リトミック

日時 12/5 13:00～14:00

場所 北加瀬子ども文化センター

内容

0歳～楽しめるリトミックを講師をまねいて実施してもらった。写真はティッシュで雪を再現して遊んでいる風景。

参加人数

30名



#### ⑩ クリスマス会

日時 12/19 10:30～12:00

場所 北加瀬こども文化センター

内容

クリスマス会用の歌、手遊び、紙芝居の読み聞かせ、工作、夜光パネルシアターを実施した。児童館スタッフにサンタさんの衣装を着てもらい子ども達にプレゼントを渡してもらった。プレゼントは地域に住む高齢者の方が作ったオーナメントを寄付で頂いた。写真左はクリスマス工作、右はサンタが子ども達にプレゼントを配っている風景。

参加人数

29名



#### ⑪ 餅つき大会

日時 1/21

場所 マンション共有スペース

内容

臼と杵、ふかした餅米を購入して数種類の味のつきたてお餅を作った。各ご当地のもちの食べ方なども紹介試食した。写真左は餅つき風景、右は様々な味の餅を用意している様子。

参加人数

17名



## ⑫ 馬術部訪問

日時 2/6 10:30～11:30

場所 慶応大学馬術部練習場

内容

近くの馬術部練習場に訪問して馬を間近で見学し餌やり体験行った。

写真は馬術部訪問風景。

参加人数

20名



## ⑬ スポグリッシュ(子ども対象英語プログラム)

日時 2/23

場所 マンション共有スペース

内容

講師を招き英語を体感式のゲームで学び遊んだ。

参加人数

14名

合計17日活動計画 内15日実施、2日中止 総参加者481名

その他：購入したサンタ衣装や臼と杵は地域のサークルや子どもの集まり行事に無償レンタルした。3団体にレンタルし合計50人程度の方に楽しんでもらえた。

## 2. 活動の成果

### 参加者の声

- ・ (コロナ禍で近隣水遊び場は閉鎖されていて)水遊び場は少なくて貴重な場所だ
- ・ 猛暑が続くと公園行けない、支援センターはコロナ禍で定員制で時間制限もある、遊び場所がないので助かる
- ・ 今年は夏祭りが数年ぶりに開催されたがどのお店も長蛇の列で何も楽しめなかったので(ヨーヨー、スーパーボールすくい遊びが提供されていて)助かる

- ・ 高層マンションが建て並び親子は多いが親子向けのイベントが少ないので貴重な場だ
- ・ (野菜スタンプを一生懸命やることもをみながら)こんな事に興味があるなんて知らなかった、お家でもやってみる
- ・ (夏祭りイベントに訪れた母親より)コロナ禍で夏まつりらしい事をしてあげられなかったので嬉しい
- ・ 子育てサークルは会員制が多い中、非会員制で気軽に参加出来るのが嬉しい
- ・ (馬術部訪問で馬の餌やりにて)近くにこんなに馬がいるなんて知らなかった
- ・ 餅つきイベントはコロナ禍でどこも中止だったので大変貴重な機会となった
- ・ イベントなど家で準備する体力気力がないので助かる
- ・ (英語プログラムにて)子どもが何かを学習する姿を初めて見れて数字もひらがなも書けないのに英語を書いているのに驚いた
- ・ リトミックやってみたいと思っていたが近隣で開催しているところがなかった。普段講習料が高い先生のリトミックが無料で嬉しい。

最初はコロナ禍だったため人が集まり過ぎないように口コミで活動を徐々に周知させていった。Instagram、予約 HP を開設しての告知も行うようになりフォロワーも 2 人から 200 人まで増えた。最終的にはInstagramでイベント告知を行うと近隣の親子 15 組程度予約を頂ける程度認知された活動となった。

### 3. 今後の課題

コロナ禍があり「地域の繋がり」が希薄化し赤ちゃん～幼児を育てるのには厳しい環境が続いている。育児には全てのサポート(夫、親、行政、地域、周辺友達など)が必要なのに対してこの地域では核家族が多いが夫の帰りは遅い、両親の支援を受けることが出来ない、子育て友達作りたくてもコロナ禍で集まりが少ないため「孤育て」とならざるを得ない。そのような方達の癒やしの場、交流の場としての役割が子育てイベントにはある。実際にイベントで人と人の繋がりができお互いに悩みを相談している風景は多々見られたのでセルフケア能力を高めるという目標は達成出来たと思う。今後はどのように地域で継続させるかが課題となってくる。

ママ達をサポートしたい、イベント主催したい人は実際多くいるが自分ひとりの力ではどのように行動に移したら良いかわからない人が多い。そのような方達をサポートとして子育て事業にどのように繋げて全体を運営していくかが今後の課題であり継続可能な事業とするためには必要である。

### 4. 活動成果等の公表予定 (学会、雑誌)

公表予定なし